

秋 田 県
公害技術センター年報

第 3 号

昭和 49、50 年度

秋田県公害技術センター

は し が き

秋田県公害技術センターの活動記録として年報第3号(昭和49、50年版)が所員一同の努力によつて刊行の運びとなりました。

昭和48年から49年にわたる秋田県における公害の概況は既存工業地域、鉱山、製錬所周辺における大気汚染、および水質汚濁等については規制の強化、対策の推進などにより次第に改善されつつありますが、一方ではカドミウムの蓄積汚染地域が広範囲にわたっていることが49年度調査によつて確認され、また都市河川や海域については生活排水等による汚濁が依然としてみられ、秋田湾の「すす水」発生現象とも関連し大規模な対策の実施が求められています。

このような背景において日日、模索した足跡を取まとめたものでありますので、その汗の臭いと、しみの跡を御汲み取りいただければ幸いと存じます。

最後に関係機関の御協力に対し厚く御礼申し上げるとともに、なお一層の御指導と御援助をお願いして発刊のことばといたします。

昭和51年12月

秋田県公害技術センター所長

小 田 野 直

目 次

は し が き	1
I 沿革、組織機構	4
II 業務の概況	
A 大気及び騒音、振動	7
1. 二酸化鉛法によるいおう酸化物濃度	7
2. 降下ばいじん	11
3. 浮遊粉じん	16
4. 排出基準検査	36
5. 燃料中のいおう分調査	45
6. 騒音、振動	47
B 水 質	49
1. 環 境 調 査	49
(1) 鳥海山噴火にともなう河川水調査	49
(2) 十和田湖水質調査	56
(3) 秋田湾水質総量規制導入基礎調査	76
2. 工場、事業場調査	119
3. 温排水影響共同調査	168
4. SS測定におけるろ過水量が測定値に与える影響について	177
C 土 壌	181
1. 土壌汚染調査	181
(1) 概 況 調 査	181
(2) 細 密 調 査	184
(3) ロ ッ ト 調 査	201
(4) 環 境 調 査	202
2. 残留農薬、PCB及びPAE調査	207
3. 成瀬川流域重金属汚染調査	212
4. ごみ焼却場周辺農用地土壌汚染調査	217

5. 土壤汚染対策地域調査	219
6. 玄米中カドミウム分析方法について	230
7. 水稻のカドミウム吸収機構に関する研究	235
8. 泥岩質土壌添加の稲のカドミウム吸収抑制に関する研究	244
D 常時監視	251
1. 監視体制	251
2. 風配図	255
3. 環境測定結果	257
(1) 二酸化硫黄	257
(2) 浮遊粉じん	270
(3) オキシダント	278
(4) 窒素酸化物	279
4. 自動車排ガス測定結果	283
(1) 一酸化炭素	284
(2) 窒素酸化物	289

1. 沿革

年 月 日	事 項
4 5. 7. 1	公害の防止及び除去を図るため、公害の調査及び分析並びに監視観測等の公害に関する調査研究を総合的に行なうため企画開発部の所属として秋田県公害技術センターが秋田県工業試験場内に設置され、大気科水質科の2科13名により発足した。
4 6. 4. 1	土質科が新設され人員も22名となり業務の質量に応ずる体制が整備された。
4 7. 4. 1	機構改革に伴い環境保健部に公害課が新設されたことにより環境保健部の所属となつた。
4 8. 4. 1	公害業務の複雑化に対応するため、公害技術センターの独立庁舎が完成し、県内の大気汚染状況を集中的に監視するテレメーターが導入されテレメーター係及び庁舎管理、予算執行等を行う管理係が新設され一応の業務体制は整備され現在に至る。

2. 庁 舎

- 1) 位 置 秋田市八橋字下八橋191-18
- 2) 敷地面積 6,664.5 m^2
- 3) 建物概要 鉄筋コンクリート造3階建 延 1,907.6 m^2
- 4) 建物の主な内容
 - 1階 テレメーター室、所長室、事務室、技術相談室等
 - 2階 大気試験室、水質土質試験室、騒音振動試験室、臭気試験室、ガスクロ機器室
 - 3階 会議室、有害ガス生物試験室、分析室
- 5) 工 事 費 126,000千円

3. 職員の配置

組 織	職 名	4 9 年 度	5 0 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
	所 長	丹 内 信 夫	松 本 秀 三	丹内 企画調整部へ
	次 長	田 森 菊 夫	田 森 菊 夫	
	"	松 本 秀 三	小田野 直	
	主任専門 研 究 員	小田野 直	高 橋 秋 男	
	"	阿 部 新 蔵		阿部退職
	専門研究員		進 藤 政 勝	進藤 環境保健部公害課より
管 理 係	係 長	斉 藤 勝 男	斉 藤 勝 男	
	主 任	小 林 久二郎		小林 脳血管研究センターへ
	主 事	竹 内 国 子	竹 内 国 子	
	主 事		藤 田 明	藤田 山本土木事務所より
	運 転 技 師	船 木 幸之助	船 木 幸之助	
	ボ イ ラ ー 技 師	高 橋 利 則	高 橋 利 則	
	庁 務 員	阿 部 功	菅 原 正 男	阿部 林木育種場へ 菅原 出納局管財課より
大 気 科	科 長	(兼) 小田野 直	(兼) 進 藤 政 勝	
	技 師	穴 倉 正 一		穴倉 能代保健所へ
	"	小 玉 幹 生	小 玉 幹 生	
	"	真 壁 江田男	真 壁 江田男	
	"	大 畑 博 正	大 畑 博 正	

組 織	職 名	4 9 年 度	5 0 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
水 質 科	科 長	片 岡 実	片 岡 実	
	技 師	小 林 裕	小 林 裕	
	"	中 尾 国太郎	中 尾 国太郎	
	"	北 嶋 哲 彦	北 嶋 哲 彦	
	"		大 平 俊 彦	大平環境保健部公害課より
土 質 科	科 長	高 橋 秋 男	(兼) 高 橋 秋 男	
	技 師	鈴 木 憲	鈴 木 憲	
	"	武 藤 公 二	武 藤 公 二	
	"	清 野 明 広	清 野 明 広	
テレメー ター 係	係 長	(兼) 小田野 直	(兼) 小田野 直	
	技 師	土 田 重 二	土 田 重 二	
	"	仙 波 日出夫	仙 波 日出夫	
	"	片 谷 育 弘	国 部 十二郎	片谷 環境保健部公害課へ 国部 出納局管財課より
	"	三 浦 道 夫	三 浦 道 夫	